

2019年度は新たな「中期構想2021」のもと、通信市場と自動車市場を注力市場と位置付け、中長期的な収益の柱とするための取り組みを強化してきました。また、中期構想のテーマのひとつである「人と組織と社会の調和」を目指し、工場での水使用削減の取り組みや気候変動対策に向けた取り組みを実施することで持続可能な成長のための基礎づくりに努めました。

製品関連ニュース

センサ技術とIoTを活用した作業者安全モニタリングシステムを販売開始
～生体情報・作業環境をモニタリングし作業者の健康管理に貢献～

<https://www.murata.com/ja-jp/products/info/other/other/2019/0603>



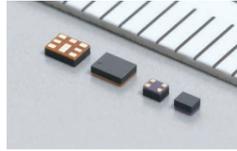
業界最高水準の容量を持つ全固体電池（二次電池）を開発

https://www.murata.com/ja-jp/products/info/batteries/solid_state/2019/0626



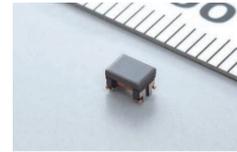
世界最小サイズのSAWデュプレクサ、フィルタを開発、量産を開始
～回路設計の高密度化、スマートフォンの多機能化に貢献～

https://www.murata.com/ja-jp/products/info/saw/saw_mobile/2019/0716



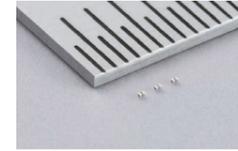
世界初150℃の高温に対応した車載Ethernet向け
コモンモードチョークコイルを製品化

<https://www.murata.com/ja-jp/products/info/emc/emifil/2019/1125>



世界最小（0201Mサイズ）で最大静電容量0.1μFの積層セラミックコンデンサを世界で初めて開発

<https://www.murata.com/ja-jp/products/info/capacitor/mlcc/2019/1205>



世界最小（0603Mサイズ）PTCサーミスタを量産開始
～高性能スマートフォンや小型ウェアラブル機器の安全性向上に貢献～

<https://www.murata.com/ja-jp/products/info/thermistor/ptc/2020/0120>



村田製作所とGoogleがCoral Intelligenceを搭載した世界最小AIモジュールを開発

<https://www.murata.com/ja-jp/products/info/other/other/2020/0106>



2019年4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

2020年1月

2月

3月

コーポレートニュース

論理的思考を養うプログラミング教育の出前授業を2019年5月より開始
～体験型プログラミング教育「動け!! せんせいロボット」～

<https://corporate.murata.com/ja-jp/about/newsroom/news/company/csrtopic/2019/0417>

小学校教育における2020年度のプログラミング教育必修化に先立ち、子どもたちのプログラミング的思考（論理的に考えていく力）の習得に貢献

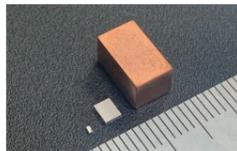
「FTSE4Good Index Series」および「FTSE Blossom Japan Index」構成銘柄に採用

<https://corporate.murata.com/ja-jp/about/newsroom/news/irnews/irnews/2019/0821>

サステナブル投資のファンドやほかの金融商品の作成・評価に広く利用され、社会的責任投資（SRI）の世界的な指標であるFTSE4Good Index Series および FTSE Blossom Japan Index の構成銘柄に採用

「CEATEC AWARD 2019」経済産業大臣賞を受賞
業界最高水準の容量を持つ全固体電池（二次電池）

<https://corporate.murata.com/ja-jp/about/newsroom/news/company/general/2019/1014>



小型かつ高エネルギー密度を実現し、過酷な環境下でも高いパフォーマンスを発揮します。これまで実現が難しかったウェアラブル機器のさらなる小型化や信頼性の向上等によって豊かな社会の実現に貢献することを期待されての受賞

グループ従業員の教育研修施設「ムラタ イノベーションミュージアム」の開館

<https://corporate.murata.com/ja-jp/about/newsroom/news/company/general/2019/1001>



創業75周年を機に設立された、当社グループ従業員が創業からの歴史や経営理念、大切にしてきた価値観を学ぶことにより、行動変容やイノベーションを促し、さらなる成長につなげるための施設。建物はNet-ZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）対応

「3D触力覚技術」を手掛けるミライセンス社の買収
～ハプティクスをさまざまな産業領域に応用～

<https://corporate.murata.com/ja-jp/about/newsroom/news/company/general/2019/1225>

リアルなゲーム体験が求められるエンターテインメント領域、遠隔医療時に患者への触覚フィードバックが必要となる医療領域などに、世界で初めて確立された脳科学ベースのハプティクスである「錯触力覚」をベースとした「3D触力覚技術」の開発を進める

「CDPウォーターセキュリティ 2019」でA-リスト企業に選定

<https://corporate.murata.com/ja-jp/about/newsroom/news/company/general/2020/0306>

工場での水使用量の削減活動などの取り組みを評価する調査「CDPウォーターセキュリティ 2019」においてA-（マイナス）リスト企業に選定

第49回日本産業技術大賞 内閣総理大臣賞を受賞
業界最高水準の容量を持つ高密度小型酸化全固体電池（二次電池）

<https://corporate.murata.com/ja-jp/about/newsroom/news/company/general/2020/0312>



業界最高水準の電池容量を持つ全固体電池が、第49回日本産業技術大賞において最高位である内閣総理大臣賞を受賞。全固体電池の独創性、先進性、産業発展や社会への貢献が評価されたもの

代表取締役社長の異動を発表

<https://corporate.murata.com/-/media/corporate/about/newsroom/news/irnews/irnews/2020/0313/20200313-j.ashx?la=ja-jp>

新たな経営体制のもと、経営基盤の強化および企業価値の向上を図るため、中島規巨が新社長に就任、村田恒夫は会長専任になることを発表

岡山村田製作所 日本最大級となる1,200台分の駐車場型メガソーラーシステムを導入

<https://corporate.murata.com/ja-jp/about/newsroom/news/company/general/2020/0327>



太陽光発電設備の導入による再生可能エネルギーの利用促進を図り、気候変動対策に向けた取り組みを進めるため、1,200台分の社有駐車場を活用し、日本最大級となる駐車場型メガソーラーシステムを導入